

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 102 号 2016.6.10
□ ■ □ -----

6 月に入り、いよいよ梅雨のシーズン到来です。梅雨の時期は、ぱっとしない天気が続くため、外に出るのがどうしてもおっくうになり、憂鬱な気持ちのまま、つつい家でダラダラしてしまう・・・というかたも多いかもしれません。ですがその一方で、雨音には集中力を高めたり、心を落ち着かせてくれるプラスの効果があるとも言われていますね。生涯学習センターの入口にあるアジサイも、少しずつ色づき始めています。雨に濡れて一段と鮮やかに色づくアジサイのように、カラフルなファッションに身を包み、颯爽と街へでかけてみてはいかがでしょうか。それでもやっぱり屋外はちょっと・・・というかたは、ぜひ図書館へ。雨音に耳を傾けながら、好きな本を片手にリラックスした気分で、梅雨の季節をどうぞ快適にお過ごしになってください。

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆蔵書点検等による休館のお知らせ

○市川市の図書館は、蔵書点検のため次の日程で休館させていただきます。休館期間中は大変ご不便をおかけいたしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

◇信篤図書館・南行徳図書館・平田図書室 6月6日(月)～10日(金)

◇中央図書館・こどもとしょかん 6月20日(月)～24日(金)

◇行徳図書館 7月1日(金)～11日(月) ※ I C タグによる蔵書管理システムの機器もこの間に設置します。

○情報プラザは中央図書館の蔵書点検期間に合わせて6月24日(金)の予約資料貸出しを休止いたします。

○自動車図書館は、通常通り運行しています。

○市民図書室・公民館図書室は、通常通り開室いたします。

○千葉商科大学附属図書館では、中央図書館の休館期間中、市立図書館の予約資料貸出しを休止いたします。

■ ■ 平田図書室からのお知らせ □ -----

◆ 平田図書室にてリサイクルブック市を開催します！

○開催日時 6月11日(土)、6月12日(日) 午前9時30分～午後4時

○場所 平田図書室 1階出入口付近

○お一人様5点まで(絵本および児童書は1点まで)

図書館で不用になった小説、実用書、絵本、雑誌を無料で提供いたします。

なお、無くなり次第終了となりますので予めご了承ください。

■ ■ こどもとしょかんからのおしらせ □ -----

◆ 市川市内ではいくつもの土器が発掘されているのは知っていますか？

昔の土器にはいろいろな模様がついています。今回は、土器と同じ模様を粘土につけてみましょう。

考古博物館の職員から発掘した土器について説明があり、実際に土器にも触れることができます。

この機会にぜひ、土器から市川の歴史を感じてみませんか。

○日時：6月11日(土) 午後2時から2時30分

○会場：こどもとしょかん くつろぎ広場

○対象：小学生

○内容：考古博物館の職員が発掘した土器などについてお話します。実際に土器に触れます。

○参加方法：申込み不要

広報活動に利用するための撮影同意をお願いすることがございます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

■ ■ テーマ展示 □

◆ 「山の日」(中央図書館／6～7月)

古くから山は日本人の生活に深くかかわり、私たちは山からさまざまな恩恵を受けてきました。山の存在は、その自然が様々な恵みをもたらすことはもちろん、精神的な支えであったり、癒しであったりもします。

8月11日の「山の日」は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝」する日として2016年より新しい祝日となりました。初めて迎える「山の日」を前に、この夏の予定をたてるもよし、古(いにしえ)からの自然の力について思いをはせるのもいいかもしれません。

山がない市川市ですが、アイリンクタウン展望室からはきれいな富士山が望めます。

ここからの夜景は大変美しく、全国の夜景愛好家から構成される団体より「新日本三大夜景・夜景 100 選」にも登録されています。冬の夕刻、図書館の職員もその美しさをカメラに収めて、展示コーナーにパネルを出しています。本を選ぶ時にどうぞご覧ください。

○展示の本から 2 冊をご紹介します。

◇『山のことば辞典』豊田和弘／著（河出書房新社 2014）

「山行」・・・これは何と読むかわかりますか？やまぎょう？やまゆき？

山用語ではこれは「さんこう」と読みます。山歩きや登山全般のことを指している言葉のようです。

山に詳しい人であれば当たり前の言葉も、一般的には目新しい言葉であることが多いようです。この本はそんな“山ヤ”が使う小粋な言葉を集めています。山に興味があれば、言葉の知識から始めてみるのも面白いかもしれません。一緒に収められている美しい山の写真を見ながら言葉の意味だけではなく、そこに込められたエピソードなども楽しく読める本です。

◇『バテない体をつくる登山食』大森義彦／監修（誠文堂新光社 2016）

私たちが生きるうえで基本となる「食」ですが、山での食事は多くの制約があります。とはいってもただのエネルギー補給ではなく、できるだけおいしいものを食べたいですね。この本では登山に必要な栄養から、おいしい登山食のレシピ、運搬・保存のテクニックまで登山に必要な食のアイデアを豊富なイラスト・写真とともにご紹介します。

.....
◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
